

## 『人権に関する意識調査』の報告書から思う

埼玉県では、人権が尊重される社会の実現をめざした施策を推進するために、人権に関する県民の意識調査を平成22年11月に実施しました。この調査は、平成13年の調査とほぼ同じ内容で行われました。

報告書によると、国民の人権尊重の意識は、高くなっていると思う人は46・3%で、10年前と大きな変化は見られません。「権利のみ主張し、他人への迷惑を考えない人が増えた」と答えた人が84・8%でかなり高い数値を示しました。まさに自己中心的な社会を象徴した実態が浮

き彫りにされましたが、理不尽な世になってはならないのです。

人権問題で関心の高いものは、高齢者に関する人権が47・8%、子どもに関する人権が47・0%、障害者に関する人権が46・8%、インターネットによる人権侵害が42・4%、犯罪被害とその家族が36・6%で、次に女性問題、拉致問題、プライバシーに関する人権問題が高い数値でした。高齢者の人権が尊重されないと感じる理由は、「経済的保障が十分でないが53・1%」「悪徳商法や振り込め詐欺の被害が51・0%」が高い割合を示し、

次に「働く能力を発揮する機会がない」があげられています。

子どもの人権を守るために必要なことは、「子どもに自分を大切にし、他人も大切にしたい思いやりを教えるが56・0%」で最も高く、次に「家庭内の人間関係が41・5%」が続いています。県民の自由記述では、『「道徳」を立て直し「人としての道徳」をつけて欲しい。「徳」なき「国」は滅びます。』という40歳代の女性の声に、日本人の心とその重みを感じました。

東秩父村社会教育副委員長  
稲葉 日出夫

## 我が家のニューフェイス



関口 愛里ちゃん

生年月日 平成23年1月26日  
(大字皆谷)

お父さん：稔さん  
お母さん：美穂さん

はじめまして、あいりです☆  
今、毎日うちの練習してるの。  
いとこのお姉ちゃんやお兄ちゃんたちと、もっといろんなことして遊びたいから、早く歩けるようになりたいんだ♪  
見かけたら声かけてね☆

## おせち料理教室を開催

1月26日にコミュニティセンター(やまなみ)調理室において、9名の参加者のもと、おせち料理教室が行われました。

戸田幸子さん(小川町)を講師に迎え、料理のコツなどの再確認をしていただきながら、おせち料理を作りました。なかでも、二色玉子は豪華な出来栄ですが、誰でも簡単に作れる料理でした。

参加者は、「おいしいおせち料理ができました。また家で作ってみます。」と話し、充実した時間になったようです。



## 新たな発見！ ふるさとセミナー「歴史探訪講座」

1月15日、第4回ふるさとセミナーが行われ、安戸地区から御堂地区を巡りました。

今回の講座は、『比企地区文化財めぐり』に合わせて行われ、全体で250名が参加しました。講師の梅沢太夫さんに説明をしていただきながら、松山城主上田氏ゆかりの地を歩きました。

また、上田氏菩提寺の浄蓮寺では、住職の奥澤文靖さんから寺についての話や上田朝直の墓などを見学させていただき、当時の生活を伺い知ることができました。

